

(令和5) 年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市醍醐) 児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	毎月1回	醍醐・北醍醐小学校 全児童・教職員・保護者 山科・醍醐ブロック 全児童館	両校に家庭数持参 各教室での配布を依頼 ブロック館長会で配布 ホームページに掲載	前月の児童の状況について 当月の館行事・学童クラブ行事の予定一覧 当月および翌月の館行事・学童クラブ行事 ・ブロック行事・全市行事の案内と参加の 呼びかけ・・・参加申込みの必要な場合は その申込書を一部に掲載	児童／保護者／学校職員／地域住民に 館活動を広報することで児童館がどんな所か を知ってもらうきっかけになっている。 しかし、まだ地域の中で浸透しきれていない のが現状である。
	学童クラブだより	毎月1回	学童クラブ登録児童・保護者 醍醐・北醍醐小学校 教職員	学童を通じて保護者配布 児童館だよりと同じ方法で広報 ホームページに掲載 館内外の掲示板に掲示	学童クラブからのお願いやお知らせを主に 児童の様子も掲載する。	学校教員に見てもらうことで様子を知って もらうきっかけとなり情報共有に役立っている お便りに目を通していない保護者がおられる。
	学童通信	毎月1回	児童館利用者・学童クラブ児童 学童クラブ保護者	館内の掲示板に掲示 ホームページに掲載	学童クラブでのその月の様子を写真入りで 紹介。	児童が見たり迎えに来られた保護者が見て 様子が良くわかると喜んでおられる。
	まめっこLINE ちらしとポスター	毎月1回	乳幼児保護者	手書きポスターを掲示 乳幼児来館保護者へ配布 保健センターの掲示板に掲示 ホームページに掲載	近隣の小児科・銀行・ドラッグストアに掲示してもら 行事内容や参加の呼びかけ	手書きが好評で利用者の目に留まりやすい。 行事報告も兼ね、広く地域に発信している。 小児科の広告をみて問合せも増えつつある
	地域子育て支援ST事業 ちらしとポスター	年2回	乳幼児保護者	児童館保育園こども園・地域の 小児科、医院、ドラッグストアに掲示 ホームページに掲載	地域子育て支援事業のイベント周知のため 広く参加を呼び掛ける。	
	「ちょっと寄ってこか〜」ポスター	年2回	中高生	学区内の中学校にポスター掲示 すると共にホームページに掲載	中高生のイベントのお知らせ参加呼びかけ 教職員の方にも知ってもらう。	校内の目立つ場所に掲示してもらっている。部 活、塾などで参加者増にはつながりにくい。 しかし生徒の中には常連さんが出来、楽しみに してくれている。学童OBが多い
	「こんにちは！赤ちゃん」ポスター	年2回				
	<醍醐子ども支援センター発行> 子育て支援だより 「だいごっこ」 子育てハンドブック 「てとてと」	隔月 1回/年	来館者一般 * 特に、子育て中、 又は、予定の保護者	児童館内掲示 配布用：持ち帰り自由。	子育て支援関連情報（各施設の行事等） 子育て支援全体情報（保存用）	幼児クラブ・まめっこ広場参加者をはじめ、 幼児のいる人々への啓蒙と合わせて 地域全体への子育て支援情報の提供
	<その他> 京都ばど「まみたん」情報誌	隔月	乳幼児保護者	イベント情報の掲載	乳幼児親子向けのイベントのお知らせ	スーパーや医院等で無料で配布されている情報 誌だが対象地域が広いためか見ましたと言って 来られた方は今のところ皆無である。
	お知らせ(緊急時)	臨時	児童館利用者 学童クラブ利用者	ちらしやお知らせ紙媒体を館内外 に掲示又は配布。HPに掲載 アプリでの配信や電話を使用	インフルエンザの状況・新型コロナウイルス 対応策（行事中止、臨時休館等）	情報収集に努め、関連組織（行政、小学校等） や保護者とも連絡を密にして対応。
イベント終了後の報告書	イベント終了時	児童館利用者	玄関掲示・ホームページ	各行事の報告を写真入りで作成	児童館の取組のPR 見ていかれる方が多い	